

105-344

問題文

56歳男性。下記の処方薬を使用中であるが、市販の胃薬を購入するために来局した。

(処方)

ピロカルピン塩酸塩点眼液 2 % (5 mL/ 本) 3 本

1 回 1 滴 1 日 4 回 朝昼夕就寝前 両目点眼

患者は普段から胃が弱いことを訴えており、過日より親の介護でストレスを感じるようになったせいか、少しキリキリと胃の痛みを感じることもあるとのことであった。表の成分を含む医薬品のうち、推奨するものとして最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- 成分(1回服用量)
- 1. タンニン酸ベルベリン100mg、ゲンノショウコ乾燥エキス140mg、ロートエキス11mg、シャクヤクエキス42mg、ビフィズス菌10mg
- 2. ピコスルファートナトリウム水和物7.5mg、ビフィズス菌20mg、ラクトミン(乳酸菌)20mg
- 3. ブチルスコポリミン臭化物10mg、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム135mg
- 4. ケイヒ200mg、エンゴサク150mg、ボレイ150mg、ウイキョウ75mg、シュクシャ50mg、リョウキョウ25mg、シャクヤク280mg、カンゾウ330mg
- 5. イブプロフェン144mg、エテンザミド84mg、プロモバレリル尿素200mg、無水カフェイン50mg

解答

4

解説

選択肢 1,2 ですが

タンニン酸ベルベリン、ピコスルファートに注目すれば、これらは「下痢止め」と考えられます。症状と符号しておらず、推奨は不適切です。

選択肢 3 ですが

鎮痙薬と考えられます。症状の「キリキリと胃の痛み」と符号します。しかし、処方がピロカルピンなので、緑内障があります。そのため、抗コリン薬は適切とはいえません。

選択肢 4 は妥当です。

安中散です。

選択肢 5 ですが

解熱鎮痛剤なので、症状と符号しておらず、推奨は不適切です。

以上より、正解は 4 です。